

「住民移動等調査に基づく交通空白解消に向けた移動サービス構築事業」に係る業務委託業者選定評価書

| 区分                          |                   | 評価項目                    |                             | 評価基準等                                                                                        |                                              | 配点  |
|-----------------------------|-------------------|-------------------------|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-----|
| B                           | 仕様書にかかる企画提案書の内容評価 | ①                       | 社会動向を俯瞰した上で、町の現状や状況を捉えているか。 | 社会動向（交通空白地に対する緊急対策等）が理解できているか。                                                               | 15                                           |     |
|                             |                   |                         |                             | 多可町地域公共交通計画、多可町・西脇市地域公共交通利便増進実施計画の目的、趣旨を踏まえているか。                                             |                                              |     |
|                             |                   |                         |                             | 地域の課題特性を十分に踏まえた考察であるか。                                                                       |                                              |     |
|                             |                   |                         |                             | 先進事例などに十分な知見を有しているか。                                                                         |                                              |     |
|                             |                   | ②                       | 調査実施方法及び分析体制が整っているか。        | アンケート・ヒアリング調査の設問提案、実施手法や調査後の整理、分析手法について具体的かつ効果的な計画が示されているか。                                  | 40                                           |     |
|                             |                   |                         |                             | 年齢・性別・免許保有状況・身体能力（健康状態）などの属性に加え、生活圏域、住民ニーズを踏まえた定量・定性データの融合によるデータ分析手法について効率性・信頼性が考慮された提案であるか。 |                                              |     |
|                             |                   |                         |                             | 地域の課題解決のために、デジタル技術を活用した新たな施策等につながる考え方や具体的なプロセスが提案されているか。                                     |                                              |     |
|                             |                   |                         |                             | 調査チームと分析チームとの連携ができる体制が整っているか。                                                                |                                              |     |
|                             |                   | ③                       | 実施要領及び仕様書に定める内容に沿ったものであるか。  | 町との連携・コミュニケーション体制が整っているか。                                                                    | 30                                           |     |
|                             |                   |                         |                             | 地域特性（地形、地域資源、人口、立地等）を捉えたものになっているか。                                                           |                                              |     |
|                             |                   |                         |                             | 町の公共交通の現状や将来の予想される課題などを前提とした内容になっているか。                                                       |                                              |     |
|                             |                   |                         |                             | 独自性、先見性のある見解となっているか。                                                                         |                                              |     |
|                             | C                 | 表現力（伝達）、取組意欲・コミュニケーション力 | ①                           | 提案に係る実施プロセスと役割、及びプレゼンテーション力・ヒアリング力は適切か。                                                      | 路線バスとの役割を踏まえた内容となっているか。                      | 10  |
|                             |                   |                         |                             |                                                                                              | 路線バスを地域公共交通の核としたタクシー利用助成の見直し方法に関する提案がされているか。 |     |
| 実証運行を行う際に必要となる支援策が提案されているか。 |                   |                         |                             |                                                                                              |                                              |     |
| 的確で見やすく分かりやすい使用を作成する能力があるか。 |                   |                         |                             |                                                                                              |                                              |     |
| D                           | 見積書               | ①                       | 金額は妥当であるか。                  | 合意形成やファシリテーションに対する技術はあるか。                                                                    | 5                                            |     |
|                             |                   |                         |                             | プレゼンテーションが分かりやすく、説得力があるか。                                                                    |                                              |     |
| 第2次審査                       |                   |                         |                             |                                                                                              |                                              | 100 |

※総得点が同じ点数の場合は、区分Bの評価が高いものから順次上位の順位とする。

※総得点が同じで、かつ、区分B評価も同じ場合は、区分Dの見積額が低いものから順次上位の順位とする。